

今回委員の皆さまと検討したいこと

- ①精査欄の「▲」の設問を「○」（採用）にするか「×」（除外）にするか
- ②精査欄の「×」の設問はこのまま「×」（除外）でよいか、あるいは「○」（採用）に変更したほうがよいか
- ③精査欄で「○」（採用）かつ種別欄で「◎」（必須設問）ではない設問の中で、「×」（除外）してもいいのではないか
- ④選択肢全般についてのご意見

種別の内、「◎」は必須項目（量の見込みの推計上必要な項目）（55項目）、「○」は任意項目（13項目）、「●」は市独自項目（107項目）

精査の内、「○」は設問に採用を検討（123項目）、「▲」は設問に入れるか悩ましい項目（24項目）、「×」は設問から除外を検討（28項目）

カテゴリ	NO	前回問番号	調査項目	設問のねらい	選択肢	量の見込みとの関係、備考等	前回調査回答数	可否	種別
区域	1	問1	学区区域	・ニーズを地区別に推計するために把握 ・集計段階で計画の教育・保育提供区域に整理する等の工夫が必要 ・サービスの提供区域の考え方の基になる	1. 第一小学校2. 第二小学校3. 第三小学校4. 八雲台小学校5. 富士見台小学校6. 滝坂小学校7. 深大寺小学校8. 上ノ原小学校9. 石原小学校10. 若葉小学校11. 緑ヶ丘小学校12. 染地小学校13. 北ノ台小学校14. 多摩川小学校15. 杉森小学校16. 飛田給小学校17. 柏野小学校18. 国領小学校19. 布田小学校20. 調和小学校	■サービス提供区域の分類	1,199	○	◎
家族の状況	2	問2	子どもの学年	・あて名の子どもの年齢を把握 ・年齢別の推計ニーズ量を算出する際に活用	1. 1年生2. 2年生3. 3年生4. 4年生5. 5年生6. 6年生	■対象年齢の分類	1,199	○	◎
	3	問3	兄弟姉妹の人数	・世帯の子どもの人数及び年齢層を把握	きょうだい数 □人		1,191	○	○
	4		末子の年齢	・クロス集計に活用	末子の年齢 □□歳（令和5年 月 日時点）		858	○	○
	5		子どもの障害の有無	・障害の有無の把握	1.有 2.無			×	●
	6	問4	調査票の回答者	・回答者の属性を把握	1. 母親2. 父親3. その他（ ）	■家庭類型の分類	1,205	○	◎
	7	問5	回答者の配偶関係	・子どもの家族の状況把握（ひとり親か否かを把握）	1. 配偶者がいる2. 配偶者がいない3.婚姻はしていないが同居のパートナーがいる	■家庭類型の分類	1,165	○	◎
	8		同居家族の状況(子どもからみた関係)	・子どもの家族状況の把握（同居の有無等）	1. 父母同居2. ひとり親家庭（母子家庭）3. ひとり親家庭（父子家庭）4. 祖母同居5. 祖父同居6. 母身身赴任中7. 父身身赴任中8. その他（ ）			○	●
	9		家族等の介護・看病の有無	・家族の介護等の把握	1.有（同居） 2. 有（別居） 3.無			○	●
	10	問5-1	配偶者がいない（母子家庭・父子家庭）理由	・母子・父子家庭の状況を把握	1. 死別 2. 離婚 3. 未婚・非婚 4. その他（ ）		55	×	●
	11	問5-2	母子家庭・父子家庭になった時の年齢	・母子・父子家庭の状況を把握	1. 24歳以下2. 25歳～30歳3. 31歳～35歳4. 36歳～40歳5. 41歳～45歳 6. 46歳以上		53	×	●
12	問5-3	母子・父子家庭等になる前の働き方	・母子・父子家庭の状況を把握	1. 仕事はしていない2. 正社員（フルタイム）3. パート・アルバイト等4. 派遣社員5. 事業主6. その他（ ）		53	×	●	
13		現在の働き方		1. 仕事はしていない2. 正社員（フルタイム）3. パート・アルバイト等4. 派遣社員5. 事業主6. その他（ ）		51	×	●	
子育ての環境	14	問6	子育てを主に行っている人	・ニーズの発生に最も影響が大きい保護者を特定	1. 父母ともに2. 主に母親3. 主に父親4. 主に祖父5. その他（ ）		1,204	○	◎
	15		子育てに最も影響する環境	・子育て環境の把握	(1. 家庭2. 地域3. 学校4. 学童クラブ5. 児童館6. あそび場7. 習い事など8. 療育機関9. その他（ ）			×	○
	16		日頃、子どもをみてもらえる親族・知人	・子育ての実態を把握	1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる5. いずれもない		1,172	○	○
	17		子どもをみてもらえる親族・知人の状況	・子育ての実態を把握	1.身体的・精神的な負担や時間的制約が大き心配である2. 負担をかけていることが心苦しい3. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある4. 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる5. その他（ ）	設問項目疑義		×	○

種別の内、「◎」は必須項目(量の見込みの推計上必要な項目)(55項目)、「○」は任意項目(13項目)、「●」は市独自項目(107項目)

精査の内、「○」は設問に採用を検討(123項目)、「▲」は設問に入れるか悩ましい項目(24項目)、「×」は設問から除外を検討(28項目)

カテゴリ	NO	前問番号	調査項目	設問のねらい	選択肢	量の見込みとの関係、備考等	前回調査回答数	可否	種別
保護者の就労状況	18	問7	世帯の年収(税込)	・世帯の状況を把握	1. 収入なし 2. 100万円未満 3. 100万円~200万円未満 4. 200万円~300万円未満 5. 300万円~400万円未満 6. 400万円~500万円未満 7. 500万円~600万円未満 8. 600万円~700万円未満 9. 700万円~800万円未満 10. 800万円~1,000万円未満 11. 1,000万円以上		1,157	○	●
	19		家庭において経済的な理由で持っていないもの	・世帯の経済状況を把握	1. 子どもの年齢に合った本 2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃゲーム 3. 子どもが自宅で宿題をすることができる場所 4. 洗濯機 5. 炊飯器 6. 掃除機 7. 暖房機器 8. 冷房機器 9. 電子レンジ 10. 電話(固定電話・携帯電話を含む) 11. インターネットにつながるパソコン 12. 新聞の定期購読(ネット含む) 13. 世帯専用のおふろ 14. 世帯人数分のベッドまたは布団 15. 急な出費のための貯金(5万円以上) 16. あてはまるものはない			○	●
	20		経済的理由で諦めた経験(直近1年)	・世帯の経済状況を把握	1.衣類の購入, 2.食料の購入(食事の量や回数を減らした), 3.家賃の支払い, 4.住宅ローンの支払い, 5.光熱水費の支払い, 6.電話料金の支払い, 7.その他経費の支払い			○	●
	21	問11(1)	母親: 保護者の現在の就労状況	・保護者の就労実態を把握	1. 以前は就労していたが、現在は就労していない 2. これまで就労したことがない 3. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 4. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である 5. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない 6. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	■家庭類型の分類	1,184	○	◎
	22		母親: 1週当たりの「就労日数」	・保護者の就労実態を把握	週1日, 週2日, 週3日, 週4日, 週5日, 週6日, 週7日	■家庭類型の分類	814	○	◎
	23	問11(1)-2	(母親)在宅勤務(テレワーク)の状況		週1日, 週2日, 週3日, 週4日, 週5日, 週6日, 週7日			×	●
	24		母親: 1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」	・保護者の就労実態を把握	2時間未満, 2~4時間未満, 4~6時間未満, 6~8時間未満, 8時間, 9時間, 10時間, 11時間, 12時間以上	■家庭類型の分類	814	○	◎
	25	問11(1)-1	母親: 家を出る時刻	・保護者の就労実態を把握	6時より前, 6時台, 7時台, 8時台, 9時台, 10時台	■家庭類型の分類	797	○	◎
	26		母親: 帰宅時刻	・保護者の就労実態を把握	15時より前, 15時台, 16時台, 17時台, 18時台, 19時台, 20時台, 21時台, 22時以降	■家庭類型の分類	798	○	◎
	27	問11(2)	父親: 保護者の現在の就労状況	・保護者の就労実態を把握	1. 以前は就労していたが、現在は就労していない 2. これまで就労したことがない 3. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない 4. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である 5. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない 6. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である	■家庭類型の分類	1,092	○	◎
	28		父親: 1週当たりの「就労日数」	・保護者の就労実態を把握	週1日, 週2日, 週3日, 週4日, 週5日, 週6日, 週7日	■家庭類型の分類	948	○	◎
	29	問11(2)-1	(父親)在宅勤務(テレワーク)の状況		週1日, 週2日, 週3日, 週4日, 週5日, 週6日, 週7日			×	●
	30		父親: 1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」	・保護者の就労実態を把握	2時間未満, 2~4時間未満, 4~6時間未満, 6~8時間未満, 8時間, 9時間, 10時間, 11時間, 12時間以上	■家庭類型の分類	1,026	○	◎
	31		父親: 家を出る時刻	・保護者の就労実態を把握	6時より前, 6時台, 7時台, 8時台, 9時台, 10時台	■家庭類型の分類	1,036	○	◎
	32	問11(2)-2	父親: 帰宅時刻	・保護者の就労実態を把握	15時より前, 15時台, 16時台, 17時台, 18時台, 19時台, 20時台, 21時台, 22時以降	■家庭類型の分類	1,034	○	◎
	33	問12	仕事と子育てを両立させるうえで大変だと感じる点	・子育ての実態を把握	1. 子どもと関わる時間を充分にとれない 2. 職場に両立を支援する雰囲気がない 3. 自分の体力がもたない、健康状態がよくない 4. 子どもだけで留守番をさせる時間帯があり心配 5. 子どもの病気等で仕事を度々休まざるを得ない 6. 家族の理解や協力が得られない 7. 家事をする時間がとれない 8. 学校の保護者会、PTAなどの負担が重い 9. その他()		1,138	○	●
	34	問13(1)	母親: フルタイムへの転換希望	・保護者の就労実態を把握 ・フルタイム希望は潜在的な保育ニーズの把握に繋がる	1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい 5. フルタイムをやめて子育てや家事に専念したい	■家庭類型の分類	402	○	◎
	35	問13(2)	父親: フルタイムへの転換希望		1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい 5. フルタイムをやめて子育てや家事に専念したい	■家庭類型の分類	2	○	◎
	36	問14(1)	母親: 就労希望	・保護者の就労実態を把握 ・親の将来就労ニーズを把握(潜在的な待機児童の把握)	1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったときに就労したい 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	■家庭類型の分類	303	○	◎
	37		母親: 就労希望時期: 末子の年齢		一番下の子どもが (0~1歳, 2歳, 3歳, 4歳, 5歳, 6歳, 7歳, 8歳, 9歳, 10歳, 11歳, 12歳以上) になったときに就労したい	■家庭類型の分類	114	○	◎
	38		母親: 就労の希望形態		ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) ウ. 自営一掃業したい	■家庭類型の分類	86	○	◎
39	母親: アルバイト等で就労希望: 希望就労日数/週		週1日, 週2日, 週3日, 週4日, 週5日, 週6日, 週7日		■家庭類型の分類	74	○	◎	
40	母親: アルバイト等で就労希望: 希望就労時間/日		2時間未満, 2~4時間未満, 4~6時間未満, 6~8時間未満, 8時間, 9時間, 10時間, 11時間, 12時間以上		■家庭類型の分類	74	○	◎	
41	父親: 就労希望		1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったときに就労したい 3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい		■家庭類型の分類	7	○	◎	
42	父親: 就労希望時期: 末子の年齢		一番下の子どもが (0~1歳, 2歳, 3歳, 4歳, 5歳, 6歳, 7歳, 8歳, 9歳, 10歳, 11歳, 12歳以上) になったときに就労したい		■家庭類型の分類	0	○	◎	
43	父親: 就労の希望形態		ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外) ウ. 自営一掃業したい		■家庭類型の分類	6	○	◎	
44	父親: アルバイト等で就労希望: 希望就労日数/週		週1日, 週2日, 週3日, 週4日, 週5日, 週6日, 週7日		■家庭類型の分類	2	○	◎	
45	父親: アルバイト等で就労希望: 希望就労時間/日	2時間未満, 2~4時間未満, 4~6時間未満, 6~8時間未満, 8時間, 9時間, 10時間, 11時間, 12時間以上	■家庭類型の分類	2	○	◎			

種別の内、「◎」は必須項目(量の見込みの推計上必要な項目)(55項目)、「○」は任意項目(13項目)、「●」は市独自項目(107項目)

精査の内、「○」は設問に採用を検討(123項目)、「▲」は設問に入れるか悩ましい項目(24項目)、「×」は設問から除外を検討(28項目)

カテゴリ	NO	前回問番号	調査項目	設問のねらい	選択肢	量の見込みとの関係、備考等	前回調査回答数	可否	種別
子育てのイメージ/不安・悩み等	46		子育ては楽しいか	・子育ての実態を把握	1. 楽しいと感じることの方が多い2. 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい3. 辛いと感じることの方が多い4. 当てはまるもの			▲	●
	47		子育ての不安や悩み	・子育ての実態を把握	1. 自分の時間がとれず、自由がない2. 子育てにおわれ、社会から孤立するようになる3. 子育てと仕事・キャリアとの両立が難しい4. 子育てと親等の介護が同時に発生している5. 夫婦あるいは家族の間で子育てについての考えが違う6. 配偶者の子育てへのかわりが少ない7. 子どもの健康、性格や癖などについて心配である8. 子どもの進路や進学のこと9.子どもの学力10.学費11. 子育てに伴う経済的な負担が大きい12. 子どもを邪魔に感じるときがある13. 子どもの発達について心配である14. 子どもの障害について心配である15. 特に不安や悩みはない			○	●
	48		子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人(場所・先)	・子育ての実態を把握	1. 家族や親族2. 友人や知人3. 近所の人4. 学校の先生5. 学校の他の保護者6. 教育相談所7. 学童クラブやあそびバ8. 民生委員・児童委員9. かりつけの医師10. ここあ11. 子ども家庭支援センターすこやか12. 子ども発達センター13.社会福祉協議会(地域)福祉コーディネーター14. 自治体の子育て関連担当窓15.職場の人16.SNSやインターネット上で相談する17.相談相手がない18.相談する機関がわからない19.相談することがない20. その他()	1,180	○	○	
	49		担任の先生や学校に対して意見を言いやすい環境か	・教育環境の実態の把握	1. はい2. いいえ			×	●
	50		周りに地域との繋がりが交流が図れる地域交流の場はありますか。	・地域の繋がりの把握	1. 自治会, 2. 子ども食堂3. 子ども会4. 地区協議会5. 認可保育園や幼稚園等が実施する地域交流事業6. 地域で行っている子育て支援活動7. その他()8. 当てはまるものはない			○	●
	51		周りに地域との繋がりが交流が図れる地域交流の場は必要か	・地域の繋がりの把握	1. はい2. いいえ			○	●
	52		理想の子どもの人数と現実的に育てられる子どもの人数	・少子化対策の検討	1人, 2人, 3人, 4人, 5人以上			×	●
53		現実的に育てられる子どもの人数が理想より少ない理由	・少子化対策の検討	1. 子育てでの体的負担が大きい2. 子育てでの経済的負担が大きい3. 子育てでの心理的負担が大きい4. 年齢的な理由で難しい5. やりたいことができなくなる6. 仕事と子育ての両立が難しい7. 教育をめぐる状況に対して不安8. 将来の教育費の負担が不安9. 家が狭い10. 体調等の理由			×	●	
子育て支援サービス	54		子育てに関する情報をどこ(誰・何)から入手しているか	・子育ての実態を把握	1. 親族2. 近所の人, 知人, 友人3. 子育てサークルの仲間4. 保育所, 幼稚園, 学校5. 市役所や市の機関の窓口6. 市の広報紙やパンフレット7. テレビ, ラジオ, 新聞8. 子育て雑誌9. インターネット(パソコン利用)10. インターネット(ケータイ・スマホ利用)11. 調布子育て応援サイト「コサイト」12.市のホームページ13.市のフェイスブックやインスタグラム14.市のLINE15. その他()16. 情報の入手先がわからない	1,181	○	●	
	55		子育てに関して必要な情報	・子育ての実態を把握	1. 子どもの発達や育児, しつけについて2. 子ども向けイベント情報3. 医療機関情報4. 公園などの遊び場の情報5. 病気や障害に関する相談窓口6. 子育てサークルなどの情報7. 心理的ストレスに対する窓口8. 絵本など子ども向け書籍の紹介9. アレルギーを持つ子ども向けの情報10. 乳幼児を連れて行きやすい飲食店情報11. 子育てに優しい, 子育てしやすいまにに関する情報12. 保育所の紹介・特徴13. その他()	149	○	●	
	56		子育てに関する情報をどこから入手したいか	・子育ての実態を把握	1. インターネット2. 市役所や市の機関の窓口3. 市の広報紙やパンフレット4. 市のホームページ5. 市のLINE, Facebook, インスタグラム等SNS6. テレビ, ラジオ, 新聞7. 調布子育て応援サイト「コサイト」8. その他()	1,174	○	●	
	57	問15 A	A: 認知状況	・認知度把握	ア. 児童館の各種事業・イベントイ. あそびバウ, 学童クラブエ. 調布市子ども家庭支援センター「すこやか」オ. ファミリー・サポート・センターカ. 市で実施している家庭相談・ひとり親相談キ. 教育相談所の教育相談ク. 「元気に育て!! 調布っ子」(市が発行している子育て情報誌)ケ. 調布子育て応援サイト「コサイト」コ. 子育てカフェ aonaサ. 子ども発達センター相談事業シ. 子ども食堂ス. 地域交流スペースまんまる	1,154	○	◎	
	58	問15 B	B: 利用経験	・個別事業の利用状況を把握	ア. 児童館の各種事業・イベントイ. あそびバウ, 学童クラブエ. 調布市子ども家庭支援センター「すこやか」オ. ファミリー・サポート・センターカ. 市で実施している家庭相談・ひとり親相談キ. 教育相談所の教育相談ク. 「元気に育て!! 調布っ子」(市が発行している子育て情報誌)ケ. 調布子育て応援サイト「コサイト」コ. 子育てカフェ aonaサ. 子ども発達センター相談事業シ. 子ども食堂ス. 地域交流スペースまんまる	1,162	○	◎	
59	問15 C	C: 利用希望(ア. 児童館の各種事業・イベント)	・個別事業の利用希望を把握	ア. 児童館の各種事業・イベントイ. あそびバウ, 学童クラブエ. 調布市子ども家庭支援センター「すこやか」オ. ファミリー・サポート・センターカ. 市で実施している家庭相談・ひとり親相談キ. 教育相談所の教育相談ク. 「元気に育て!! 調布っ子」(市が発行している子育て情報誌)ケ. 調布子育て応援サイト「コサイト」コ. 子育てカフェ aonaサ. 子ども発達センター相談事業シ. 子ども食堂ス. 地域交流スペースまんまる	1,106	○	◎		

種別の内、「◎」は必須項目(量の見込みの推計上必要な項目)(55項目)、「○」は任意項目(13項目)、「●」は市独自項目(107項目)

精査の内、「○」は設問に採用を検討(123項目)、「▲」は設問に入れるか悩ましい項目(24項目)、「×」は設問から除外を検討(28項目)

カテゴリ	NO	前回問番号	調査項目	設問のねらい	選択肢	量の見込みとの関係、備考等	前回調査回答数	可否	種別
子どもの病気がけがの時の状況	60	問16	この1年間に、病気やケガで学校を休まなければならなかったこと	・病児・病後児保育の推計ニーズ量の把握	1. あった 2. なかった	■病児保育事業、子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業])	1,185	○	◎
	61	問16-1	病気やけがで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対処方法	・病児・病後児保育の推計ニーズ量の把握	(1) (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった (2) 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業) (3) (2)以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した (4) 仕方なく仕事や買い物に子どもを同行させた (5) 仕方なく子どもだけで留守番をさせた (6) その他() 親が休んで子どもを見た	■病児保育事業、子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業])	836	○	◎
	62		上記1,2と回答した人それぞれの休んだ日数		3日以内、4～5日、6～10日、11～15日、16～20日、21～25日、26～30日、31日以上	■病児保育事業、子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業])	170	○	◎
	63	問16-2	「病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思ったか	・事業の利用希望を把握	1. 病児・病後児保育施設等を利用したい 2. 利用したいとは思わない	■病児保育事業、子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業])	547	○	◎
	64		利用したかった日数/年		3日以内、4～5日、6～10日、11～15日、16～20日、21～25日、26～30日、31日以上	■病児保育事業、子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業[病児・緊急対応強化事業])	87	○	◎
	65	問16-3	病児・病後児を預ける場合に望ましい事業形態	・事業の利用希望を把握 ・今後の施策検討に活用	1. 他の施設(例:幼稚園・保育園等)に併設した施設で子どもを保育する事業 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等) 4. 自宅の近くで保育する事業 5. 最寄り駅に近い施設で子どもを保育する事業 6. その他()		629	○	○
	66		利用したいと思わない理由	・事業の利用希望を把握	1. 事前登録を知らなかったため 2. 子どもが病気の時は家庭での看病が可能であるため 3. 登録に手間がかかるため 4. 利用に際し不安・抵抗があるため 5. 利用料が高いため 6. 場所が不便なため 6. その他() 6. その他()			○	○
	67		この1年間に行った対処方法のうち、3～9を選んだ場合、本当は休んで子どもを看たかったか		1. 見たかった(その場合(3日以内、4～5日、6～10日、11～15日、16～20日、21～25日、26～30日、31日以上)) 2. 看ることが難しい			×	○
	68		子どもの病気やケガの時に保護者が仕事を休んで看る場合に難しいこと	・家庭での実態を把握	1. 子どもの看護を理由に休みがとれない 2. 自営業なので休めない 3. 休暇日数が足りないで休めない 4. その他()			×	○
69		子どもの病気やケガの時に保護者が仕事を休んで看る場合に難しいこと	・家庭での実態を把握	1. 子どもの看護を理由に休みがとれない 2. 自営業なので休めない 3. 休暇日数が足りないで休めない 4. その他()			×	○	
一時預かり等の利用	70	問17	日中の定期的以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で定期的に利用している事業	・事業の利用希望を把握	1. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業) 2. すこやか保育、トワイライトステイ(子ども家庭支援センターすこやかで平日夜間、子どもを預かる事業) 3. 子どもショートステイ(施設で緊急一時的に子どもを預かる事業) 4. ベビーシッター 5. その他() 6. 利用していない	■子育て短期支援事業(トワイライトステイ)	1,191	○	◎
	71		それぞれの事業の利用日数		3日以内、4～5日、6～10日、11～15日、16～20日、21～25日、26～30日、31日以上	■子育て短期支援事業(トワイライトステイ)	6	○	◎
	72	問17-1	利用していない理由	・子育ての実態を把握	1. 特に利用する必要がない 2. 利用したい事業が地域にない 3. 地域の事業の質に不安がある 4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない 5. 利用料がかかる・高い 6. 利用料がわからない 7. 自分が事業の対象になるのかどうかかわからない 8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない 9. その他()		1,163	○	○
	73	問18	私用、親の通院、不定期の就労等の目的での事業利用の必要性	・事業の利用希望を把握	1. 利用したい 2. 利用する必要はない		1,145	○	◎
	74		私用、親の通院、不定期の就労等の目的での事業利用希望		(1) 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的(2) 冠婚葬祭、学校行事(3) 子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等(3) 不定期の就労(4) 保護者や家族の育児疲れ・不安(5) その他() 一日		162	○	◎
	75		それぞれの事業の利用したい日数		3日以内、4～5日、6～10日、11～15日、16～20日、21～25日、26～30日、31日以上		87	○	◎
	76	問19	保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならなかったこと	・子育ての実態を把握	1. あった 2. なかった	■子育て短期支援事業	1,182	○	◎
	77		この1年間の対処方法		(1) (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった(2) 子どもショートステイを利用した(施設で緊急一時的に子どもを預かる事業) (3) (2)以外の事業(ベビーシッター等)を利用した(4) 仕方なく子どもを同行させた(5) 仕方なく子どもだけで留守番をさせた(6) その他()	■子育て短期支援事業	157	○	◎
	78		それぞれの泊数		1泊、2泊、3泊、4泊、5泊、6泊、7泊、8泊、9泊、10泊以上	■子育て短期支援事業	126	○	◎
	79		家族以外に子どもを泊りがけで預ける場合の困難度	・子育ての実態を把握	1. 非常に困難 2. どちらかというと困難 3. 特に困難ではない	□子育て短期支援事業	193	○	◎
80		子どもを泊りがけで預ける場合の状況	・子育ての実態を把握	1. 身体的・精神的な負担や時間的制約が大きく心配である 2. 負担をかけていることが心苦しい 3. 子どもにとって良い環境であるか、少し不安がある 4. 身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる 5. その他()			×	●	
食事に関すること	81		就労や用事で家を不在にするとき、夏休み・冬休み等の長期休暇中等の子どもへの食事について	・子育ての実態を把握	1. 親が用意しておく 2. 子どもが自分で用意する 3. 子どもにお金を渡して買いに行かせる 4. 友人・親族宅で食べさせてもらう 5. その他			▲	●
	82		夏休み・冬休み等の学校の長期休暇中の給食の提供について	・事業の利用希望の把握	1. 希望する場合学校で作った給食を学校で提供してほしい 2. 希望する場合学校で作った給食を学童クラブで提供してほしい 3. 希望する場合学校で作ったお弁当を配布してほしい(家や友人・親族宅で食べる等) 4. 希望する場合市内の飲食店で使える食事チケットを配布してほしい 6. その他() 5. 必要ない			▲	●

種別の内、「◎」は必須項目(量の見込みの推計上必要な項目)(55項目)、「○」は任意項目(13項目)、「●」は市独自項目(107項目)

精査の内、「○」は設問に採用を検討(123項目)、「▲」は設問に入れるか悩ましい項目(24項目)、「×」は設問から除外を検討(28項目)

カテゴリ	NO	前回問番号	調査項目	設問のねらい	選択肢	量の見込みとの関係、備考等	前回調査回答数	可否	種別
小学校就学後の放課後の過ごし方①	83	問8	就労や用事で家を不在しているときなど、小学校以外での子どもの過ごし方	・子育ての実態を把握	1. 子どもが一人で家にいる状況がない(必ず大人や中学生以上の兄・姉がいる等) 2. 家で留守番をしている 3. 学童クラブにいる 4. あそびバにしている 5. 塾や習い事に行っている 6. 祖父母の家にいる 7. 友だちと公園や児童館などで遊んでいる 8. その他()		1,200	○	●
	84		問8の過ごし方で、どんな遊びをしているか	・事業の利用実態を把握		フリー入力より選択肢が必要?		×	●
	85	問9	学習のために利用しているサービス	・子育ての実態を把握	1. 学習塾・家庭教師 2. 学習支援ボランティア(大学生等) 3. 通信教材・タブレット教材 4. その他() 5. 特に利用していない		1,199	○	●
	86	問10	居住地域の教育環境に対する満足度	・教育環境の評価	1. 満足 2. どちらかという満足 3. どちらかという不満 4. 不満 5. どちらともいえない		1,194	×	●
	87	問20	放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしているか	・事業の利用実態を把握	1. 児童館※1 2. あそびバ(放課後子供教室事業) 3. 調布市立学童クラブ(市へ申請) 4. 民間学童(民間事業所と個別に契約) 5. 放課後等デイサービス 6. 公園 7. 自宅で親と一緒に 8. 自宅で兄弟姉妹と一緒に 9. 自宅で一人 10. 祖父母・親戚宅 11. 友人宅 12. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 13. 図書館 14. 地域の活動に参加 15. ファミリー・サポート・センター 16. トワイライトステイ 17. その他() ※1 児童館で行う学童クラブを利用している場合は「3.」に回答		1,188	○	●
	88		過ごしている時間帯:(1)17:00		1. 児童館※1 2. あそびバ(放課後子供教室事業) 3. 調布市立学童クラブ(市へ申請) 4. 民間学童(民間事業所と個別に契約) 5. 放課後等デイサービス 6. 公園 7. 自宅で親と一緒に 8. 自宅で兄弟姉妹と一緒に 9. 自宅で一人 10. 祖父母・親戚宅 11. 友人宅 12. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 13. 図書館 14. 地域の活動に参加 15. ファミリー・サポート・センター 16. トワイライトステイ 17. その他() ※1 児童館で行う学童クラブを利用している場合は「3.」に回答		1,143	○	●
	89		過ごしている時間帯:(2)17:00~19:00		1. 児童館※1 2. あそびバ(放課後子供教室事業) 3. 調布市立学童クラブ(市へ申請) 4. 民間学童(民間事業所と個別に契約) 5. 放課後等デイサービス 6. 公園 7. 自宅で親と一緒に 8. 自宅で兄弟姉妹と一緒に 9. 自宅で一人 10. 祖父母・親戚宅 11. 友人宅 12. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 13. 図書館 14. 地域の活動に参加 15. ファミリー・サポート・センター 16. トワイライトステイ 17. その他() ※1 児童館で行う学童クラブを利用している場合は「3.」に回答		1,061	○	●
	90		過ごしている時間帯:(3)19:00~		1. 児童館※1 2. あそびバ(放課後子供教室事業) 3. 調布市立学童クラブ(市へ申請) 4. 民間学童(民間事業所と個別に契約) 5. 放課後等デイサービス 6. 公園 7. 自宅で親と一緒に 8. 自宅で兄弟姉妹と一緒に 9. 自宅で一人 10. 祖父母・親戚宅 11. 友人宅 12. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 13. 図書館 14. 地域の活動に参加 15. ファミリー・サポート・センター 16. トワイライトステイ 17. その他() ※1 児童館で行う学童クラブを利用している場合は「3.」に回答		948	○	●
	91	問21	放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいか(小学校1~3年生対象設問)	・事業の利用希望を把握 ※国のモデル調査票と設計が異なる	1. 児童館 2. あそびバ(放課後子供教室事業) 3. 調布市立学童クラブ(市へ申請) 4. 民間学童(民間事業所と個別に契約) 5. 放課後等デイサービス 6. 公園 7. 自宅で親と一緒に 8. 自宅で兄弟姉妹と一緒に 9. 自宅で一人 10. 祖父母・親戚宅 11. 友人宅 12. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 13. 図書館 14. 地域の活動に参加 15. ファミリー・サポート・センター 16. トワイライトステイ 17. その他()	■放課後児童健全育成事業 ■子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター)(就学児のみ)	591	○	◎
	92		低学年時 過ごさせたい時間帯:(1)17:00		1. 児童館 2. あそびバ(放課後子供教室事業) 3. 調布市立学童クラブ(市へ申請) 4. 民間学童(民間事業所と個別に契約) 5. 放課後等デイサービス 6. 公園 7. 自宅で親と一緒に 8. 自宅で兄弟姉妹と一緒に 9. 自宅で一人 10. 祖父母・親戚宅 11. 友人宅 12. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 13. 図書館 14. 地域の活動に参加 15. ファミリー・サポート・センター 16. トワイライトステイ 17. その他()	■放課後児童健全育成事業 ■子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター)(就学児のみ)	575	○	◎
	93		低学年時 過ごさせたい時間帯:(2)17:00~19:00		1. 児童館 2. あそびバ(放課後子供教室事業) 3. 調布市立学童クラブ(市へ申請) 4. 民間学童(民間事業所と個別に契約) 5. 放課後等デイサービス 6. 公園 7. 自宅で親と一緒に 8. 自宅で兄弟姉妹と一緒に 9. 自宅で一人 10. 祖父母・親戚宅 11. 友人宅 12. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 13. 図書館 14. 地域の活動に参加 15. ファミリー・サポート・センター 16. トワイライトステイ 17. その他()	■放課後児童健全育成事業 ■子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター)(就学児のみ)	533	○	◎
	94		低学年時 過ごさせたい時間帯:(3)19:00~		1. 児童館 2. あそびバ(放課後子供教室事業) 3. 調布市立学童クラブ(市へ申請) 4. 民間学童(民間事業所と個別に契約) 5. 放課後等デイサービス 6. 公園 7. 自宅で親と一緒に 8. 自宅で兄弟姉妹と一緒に 9. 自宅で一人 10. 祖父母・親戚宅 11. 友人宅 12. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 13. 図書館 14. 地域の活動に参加 15. ファミリー・サポート・センター 16. トワイライトステイ 17. その他()	■放課後児童健全育成事業 ■子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター)(就学児のみ)	471	○	◎
	95		高学年時 過ごさせたい時間帯:(1)17:00		1. 児童館 2. あそびバ(放課後子供教室事業) 3. 調布市立学童クラブ(市へ申請) 4. 民間学童(民間事業所と個別に契約) 5. 放課後等デイサービス 6. 公園 7. 自宅で親と一緒に 8. 自宅で兄弟姉妹と一緒に 9. 自宅で一人 10. 祖父母・親戚宅 11. 友人宅 12. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 13. 図書館 14. 地域の活動に参加 15. ファミリー・サポート・センター 16. トワイライトステイ 17. その他()	■放課後児童健全育成事業 ■子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター)(就学児のみ)	498	○	◎
	96		高学年時 過ごさせたい時間帯:(2)17:00~19:00		1. 児童館 2. あそびバ(放課後子供教室事業) 3. 調布市立学童クラブ(市へ申請) 4. 民間学童(民間事業所と個別に契約) 5. 放課後等デイサービス 6. 公園 7. 自宅で親と一緒に 8. 自宅で兄弟姉妹と一緒に 9. 自宅で一人 10. 祖父母・親戚宅 11. 友人宅 12. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 13. 図書館 14. 地域の活動に参加 15. ファミリー・サポート・センター 16. トワイライトステイ 17. その他()	■放課後児童健全育成事業 ■子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター)(就学児のみ)	475	○	◎
	97		高学年時 過ごさせたい時間帯:(3)19:00~		1. 児童館 2. あそびバ(放課後子供教室事業) 3. 調布市立学童クラブ(市へ申請) 4. 民間学童(民間事業所と個別に契約) 5. 放課後等デイサービス 6. 公園 7. 自宅で親と一緒に 8. 自宅で兄弟姉妹と一緒に 9. 自宅で一人 10. 祖父母・親戚宅 11. 友人宅 12. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 13. 図書館 14. 地域の活動に参加 15. ファミリー・サポート・センター 16. トワイライトステイ 17. その他()	■放課後児童健全育成事業 ■子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター)(就学児のみ)	424	○	◎
	98	問22	放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいか(小学校4~6年生対象設問)	・事業の利用希望を把握 ※国のモデル調査票と設計が異なる	1. 児童館 2. あそびバ(放課後子供教室事業) 3. 調布市立学童クラブ(市へ申請) 4. 民間学童(民間事業所と個別に契約) 5. 放課後等デイサービス 6. 公園 7. 自宅で親と一緒に 8. 自宅で兄弟姉妹と一緒に 9. 自宅で一人 10. 祖父母・親戚宅 11. 友人宅 12. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 13. 図書館 14. 地域の活動に参加 15. ファミリー・サポート・センター 16. トワイライトステイ 17. その他()	■放課後児童健全育成事業 ■子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター)(就学児のみ)	599	○	◎
	99		過ごさせたい時間帯:(1)17:00		1. 児童館 2. あそびバ(放課後子供教室事業) 3. 調布市立学童クラブ(市へ申請) 4. 民間学童(民間事業所と個別に契約) 5. 放課後等デイサービス 6. 公園 7. 自宅で親と一緒に 8. 自宅で兄弟姉妹と一緒に 9. 自宅で一人 10. 祖父母・親戚宅 11. 友人宅 12. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 13. 図書館 14. 地域の活動に参加 15. ファミリー・サポート・センター 16. トワイライトステイ 17. その他()	■放課後児童健全育成事業 ■子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター)(就学児のみ)	584	○	◎
	100		過ごさせたい時間帯:(2)17:00~19:00		1. 児童館 2. あそびバ(放課後子供教室事業) 3. 調布市立学童クラブ(市へ申請) 4. 民間学童(民間事業所と個別に契約) 5. 放課後等デイサービス 6. 公園 7. 自宅で親と一緒に 8. 自宅で兄弟姉妹と一緒に 9. 自宅で一人 10. 祖父母・親戚宅 11. 友人宅 12. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 13. 図書館 14. 地域の活動に参加 15. ファミリー・サポート・センター 16. トワイライトステイ 17. その他()	■放課後児童健全育成事業 ■子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター)(就学児のみ)	551	○	◎
	101		過ごさせたい時間帯:(3)19:00~		1. 児童館 2. あそびバ(放課後子供教室事業) 3. 調布市立学童クラブ(市へ申請) 4. 民間学童(民間事業所と個別に契約) 5. 放課後等デイサービス 6. 公園 7. 自宅で親と一緒に 8. 自宅で兄弟姉妹と一緒に 9. 自宅で一人 10. 祖父母・親戚宅 11. 友人宅 12. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 13. 図書館 14. 地域の活動に参加 15. ファミリー・サポート・センター 16. トワイライトステイ 17. その他()	■放課後児童健全育成事業 ■子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター)(就学児のみ)	506	○	◎
102	問23(1)	何年生まで学童クラブの利用希望があるか	・事業の利用希望を把握	1. 1年生の利用 2. 2年生の利用 3. 3年生の利用 4. 4年生の利用 5. 5年生の利用 6. 6年生の利用 7. 希望無し		105	×	●	
103	問23(2)	利用希望時期(4年生時)	・事業の利用希望を把握	1. 通年 2. 夏休みまで 3. 春、夏、冬季休業中 4. 夏休みのみ		102	×	●	
104		利用希望時期(5年生時)		1. 通年 2. 夏休みまで 3. 春、夏、冬季休業中 4. 夏休みのみ		88	×	●	
105		利用希望時期(6年生時)		1. 通年 2. 夏休みまで 3. 春、夏、冬季休業中 4. 夏休みのみ		82	×	●	
106	問24	「調布市立学童クラブ」を利用していない理由	・事業の利用希望を把握	1. 就労していないから必要な 2. 就労時間が短いから 3. 近くに学童クラブがないから 4. 希望の学童クラブに空きがないから 5. 学童クラブの開所時間が短いから 6. 利用料(育成料・延長利用料・おやつ代 ※1)がかかるから 7. 習い事をしているから 8. 子どもだけで過ごせるから 9. 子どもが学童クラブに行きたがらないから 10. 児童館を利用しているから 11. あそびバを利用しているから 12. 民間学童を利用している 13. その他() ※1 P~【あそびバと学童クラブの違いのうち、学童クラブ料金参照】		937	○	●	
107	問25	「調布市立学童クラブ」を利用したい理由	・事業の利用希望を把握	1. 17時以降も利用できる 2. 出欠席の管理をしてくれる 3. 基本的な生活習慣が習得できる 4. 異年齢児童との交流や集団生活を週して、子どもの成長を支援してくれる 5. 仲の良い友だちと一緒に通っている 6. 行事やプログラムが充実している 7. 保護者との関わりを密にしてくれる 8. おやつが食べられる 9. 信頼できる職員がいる 10. その他()		121	▲	●	
108		学童クラブ利用の満足度	・事業の満足度の把握	1. 満足している 2. 開設時間を延長してほしい			×	●	
109		学童クラブ利用の満足度の理由	・事業の満足度の把握				×	●	

種別の内、「◎」は必須項目(量の見込みの推計上必要な項目)(55項目)、「○」は任意項目(13項目)、「●」は市独自項目(107項目)

精査の内、「○」は設問に採用を検討(123項目)、「▲」は設問に入れるか悩ましい項目(24項目)、「×」は設問から除外を検討(28項目)

カテゴリ	NO	前問番号	調査項目	設問のねらい	選択肢	量の見込みとの関係、備考等	前回調査回答数	可否	種別
小学校就学後の放課後の過ごし方②	110	問26	あそびへの登録状況	・事業の利用実態を把握	1. 登録し、利用している 2. 登録しているが、利用していない 3. 登録していない		1,197	○	●
	111	問26-1	あそびの利用頻度	・事業の利用実態を把握	1. 週4～6回(ほぼ毎日) 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月に数回 5. 保護者会や行事があるときだけ		471	○	●
	112	問26-2	あそびを利用している理由	・事業の利用実態を把握	1. 自由に行けるから 2. 幅広い異学年の交流ができるから 3. 仲の良い友だちが利用しているから 4. 保護者が仕事等で不在だから 5. 安全・安心して遊べる場所だから 6. 利用料がかからないから 7. 居心地がいい 8. 楽しい 9. 友だちと会える 10. 友だちを増やせる 11. 好きなことができる 12. 行きたい時に行ける 13. ほかに行くところがない 14. つまらない 15. その他()		476	○	●
	113	問26-3	あそびでの時間をどのように感じているか	・事業の利用実態を把握	1. 居心地がいい 2. 楽しい 3. 友だちと会える 4. 友だちを増やせる 5. 好きなことができる 6. 行きたい時に行ける 7. ほかに行くところがない 8. つまらない 9. その他()	前回の問26-2に統合	468	×	●
	114	問26-4	あそびを利用・登録していない理由	・事業の利用実態を把握	1. 学童クラブを利用して、あそびの必要性がないから 2. 利用方法や実態がよくわからないから 3. 塾や習い事で利用する時間がないから 4. 友だちが利用していないから 5. 公園など、他の場所で遊んでいるから 6. つまらないから 7. おやつが出ないから 8. 一緒に遊ぶ友だちが少ない 9. 制限が多い(外遊び等) 10. 遊具が少ない 11. 遊具が低学年向け 12. 苦手な友だちがいる 13. 行事・イベントが少ない 14. その他() 15. その他()		664	○	●
	115	問26-4-1	あそびがつまらないと感じる理由	・事業の利用実態を把握	1. 一緒に遊ぶ友だちが少ない 2. 制限が多い(外遊び等) 3. 遊具が少ない 4. 遊具が低学年向け 5. 苦手な友だちがいる 6. 行事・イベントが少ない 7. その他()	前回の問26-4に統合	285	×	●
	116	問26-5	あそびの開設時間帯をどう感じているか	・事業の利用実態を把握	1. 満足している 2. 開設時間を延長してほしい		463	○	●
	117	問26-5-1	あそびに希望する開設時間	・事業の利用希望を把握	(14時より前, 14時台, 15時台, 16時台, 17時台, 18時台, 19時以降) ※前回の選択肢は19時台, 20時台, 21時以降になっているので要調整		109	▲	●
	118		あそび(一部施設)で実施中の開設時間延長(18時まで)の利用希望	・事業の利用希望を把握	1 利用したい 2 利用しない			○	●
	119		学校がある日:希望終了時刻	・事業の利用希望を把握	下校時から(14時より前, 14時台, 15時台, 16時台, 17時台, 18時台, 19時以降) ※前回の選択肢は19時台, 20時台, 21時以降になっているので要調整		108	○	●
	120		学校が休みの日:希望開始時刻・希望終了時刻	・事業の利用希望を把握	(7時より前, 7時台, 8時台, 9時台, 10時以降)～(14時より前, 14時台, 15時台, 16時台, 17時台, 18時台, 19時以降) ※前回の選択肢は19時台, 20時台, 21時以降になっているので要調整		81	○	●
	121		児童館の印象(利用世代)	・事業の印象を把握	※ 複数回答可 1. 小学生が行くところ, 2. 中学生が行くところ, 3. 高校生が行くところ, 4. 乳幼児が行くところ, 5. 妊娠期の方が行くところ, 6. だれでも自由に行くところ, 7. その他()			○	●
	122		児童館の印象	・事業の印象を把握	※ 複数回答可 1. 楽しく遊べる場所, 2. つまらない場所, 3. 自由に過ごせる場所, 4. 安全な場所, 5. その他()			○	●
	123		児童館を知る機会	・事業の認知状況を把握	1. おたより, 2. 友達の勧め, 3. インターネット, 4. 保護者の勧め, 5. その他()			○	●
	124		児童館を利用する理由	・事業の利用実態を把握	1. 自由に行けるから, 2. 幅広い異学年の交流ができるから, 3. 仲の良い友だちが利用しているから, 4. 保護者が仕事等で不在だから, 5. 安全・安心して遊べる場所だから, 6. 利用料がかからないから, 7. 違う学校の人と遊べるから, 8. 楽しい遊び場があるから, 9. その他()			○	●
	125		児童館を利用しない理由	・事業の利用実態を把握	1. 学童クラブを利用しているから 2. 利用方法や実態がよくわからないから, 3. 塾や習い事で利用する時間がないから, 4. 友だちが利用していないから, 5. 公園など、他の場所で遊んでいるから, 6. つまらないから 7. おやつが出ないから, 8. 違う学校の人がいるから, 9. 家にいる方がいいから, 10. その他()			○	●
	126		児童館の開設時間をどう思うか ※開設時間要記載	・事業の利用希望を把握	1. 適正, 2. もっと遅い時間まで利用したい, 3. 日・祝日も利用したい, 4. その他()			○	●
	127		児童館の行事についてどう思うか	・事業の利用実態を把握	1. おもしろい, 2. つまらない, 3. 興味が無い, 4. その他()			×	●
	128		児童館で参加したことがある行事は	・事業の利用希望を把握	1. スポーツの会, 2. ゲーム大会, 3. サークル活動, 4. 映画会, 5. 工作の会, 6. キャンプ, 7. お祭り, 8. クリスマス会, 9. その他()			○	●
	129		児童館でやってほしい行事は	・事業の利用希望を把握	1. スポーツ大会, 2. Eスポーツ大会, 3. ボードゲーム大会, 4. 大食い大会, 5. 学芸会, 6. 餅つき大会, 7. お菓子作り, 8. その他() 9. 参加したことはない			○	●
130		児童館で遊びたいことは(遊具等)	・事業の利用希望を把握	1. スポーツ, 2. 読書, 3. インターネットゲーム, 4. テレビゲーム, 5. ボードゲーム, 6. キックボード, 7. 勉強ができるスペース, 8. ひとりになれるスペース, 9. パソコン, 10. 楽器(種類) 11. その他()			○	●	
131		児童館の職員についてどう思うか	・事業の満足度の把握	1. 優しい, 2. おもしろい, 3. 怖い, 4. つまらない, 5. かつこいい, 6. その他()			○	●	
132		放課後に困っていることは	・事業のニーズ把握	1. 保護者が家にいない, 2. 一緒に遊ぶ友だちが少ない, 3. 居場所がない, 4. その他()			○	●	
133		青少年ステーションCAPSを知っているか	・事業の認知状況を把握	1. 知っている, 2. 知らない			○	●	
134		中学生になったら、青少年ステーションCAPSを利用したいか	・事業の利用希望を把握	1. したい, 2. したくない, 3. どちらでもない			○	●	
135		子どもたちの放課後の居場所(学童クラブ, 児童館, あそびなど)に望むこと	・事業の利用希望を把握	フリー入力?			○	●	
虐待についての認知状況	136	問27(1)	認知状況:「児童虐待の防止等に関する法律」(児童虐待防止法)	・児童虐待についての制度等の認知度を把握	1. はい 2. いいえ		1,197	○	●
	137	(2)	認知状況:児童虐待を発見した場合の通報先	・児童虐待についての制度等の認知度を把握	1. はい 2. いいえ		1,196	○	●
	138	(3)	認知状況:虐待の心配があったら相談できる機関	・児童虐待についての制度等の認知度を把握	1. はい 2. いいえ		1,196	○	●
	139	問27-1	児童虐待を発見した場合に利用したい通報先	・児童虐待についての制度等の認知度を把握	1. 児童相談所 2. 子ども家庭支援センター「すこやか」 3. 市役所 4. 保健センター 5. 教育委員会の相談窓口 6. 保育園・幼稚園 7. 警察 8. 虐待ダイヤル189番 9. その他()		1,190	○	●
	140	問28	児童虐待について知っていること	・児童虐待についての理解度を把握	1. 児童虐待を受けたと思われる子どもを発見したら、通告する義務がある 2. 児童虐待の通告をした者の秘密は守られる 3. 「オレンジリボン」は、児童虐待防止のシンボルマークである 4. 児童相談所全国共通ダイヤルの番号は189である 5. 子どもの前で夫婦喧嘩をすることが、児童虐待にあたること		1,035	○	●

種別の内、「○」は必須項目(量の見込みの推計上必要な項目)(55項目)、「□」は任意項目(13項目)、「●」は市独自項目(107項目)

精査の内、「○」は設問に採用を検討(123項目)、「▲」は設問に入れるか悩ましい項目(24項目)、「×」は設問から除外を検討(28項目)

カテゴリ	NO	前回問番号	調査項目	設問のねらい	選択肢	量の見込みとの関係、備考等	前回調査回答数	可否	種別	
住環境・まちづくり	141		現在のお住まい	・家庭の住環境の把握	1. 賃貸住宅(一戸建) 2. 賃貸住宅(集合住宅) 3. 持家(一戸建) 4. 持家(集合住宅) 5. その他()			○	●	
	142		子育てをする上で住宅や住宅の周りの環境について、どのような点が重要か	・家庭の住環境の把握	1. 住宅の広さ・間取り 2. 安全性や遮音性などの住宅の居住性能 3. 家賃 4. 子どもの遊び場・公園などの利便性 5. 周辺の道路の歩行時の安全性 6. 静かな環境や治安のよさ 7. 子どもを預かってくれる託児・保育所などの利便性 8. 幼稚園・小学校などの通園・通学の利便性 9. 通勤の利便性 10. 小児科などの医療機関への利便性 11. 親戚や近隣の人たちとのつながり 12. その他() 13. 特になし			○	●	
	143		子どもの遊び場として、どのような場所を利用しているか	・家庭の住環境の把握	1. 公園・児童遊園 2. 保育園・幼稚園等の園庭開放 3. 子育てひろば、児童館等、身近な地域における親子ひろば・交流の場 4. 自宅内 5. 友人宅内 6. その他()			○	●	
	144		公園・児童遊園の利用頻度	・家庭の住環境の把握	1. ほぼ毎日 2. 週に2~3回程度 3. 週に1回程度 4. 月に1~2回程度				▲	●
	145		公園・児童遊園を利用しない理由	・家庭の住環境の把握	1. 近隣に公園・児童遊園がない 2. 近隣の公園・児童遊園が狭い 3. 公園・児童遊園に魅力ある施設がない 4. 公園・児童遊園に緑や花が少ない 5. 公園のトイレが利用しづらい 6. 他の公園利用者のマナーが悪く遊びづらい 7. その他()				▲	●
	146		公園・児童遊園に欲しい施設	・家庭の住環境の把握	1. 広場 2. 遊具 3. ベンチ 4. 水飲み 5. トイレ 6. 植栽等のみどり 7. その他()				▲	●
運動の状況	147		運動をしている頻度	・家庭での運動の状況の把握	1. ほぼ毎日 2. 週に2~3回程度 3. 週に1回程度 4. 月に1~2回程度 5. ほとんどしていない				▲	●
	148		運動をする理由	・家庭での運動の状況の把握	1. 健康や体力づくりのため 2. 運動能力の向上のため 3. 運動不足解消のため 4. 気持ちを落ち着かせたり、ストレス発散のため 5. 精神面を鍛えたいから 6. 人間関係を学んでもらいたいから 7. 本人が自発的にやりたいと言ったため 8. その他()				▲	●
	149		運動をしない理由	・家庭での運動の状況の把握	1. 本人が運動に興味がないから 2. 近隣に施設や場所がないから 3. 指導者がいないから 4. 魅力的なスポーツ事業がないから 5. 運動に関する情報がないから 6. 勉強との両立が難しいから・時間がないから 7. お金がかかるから 8. 送迎ができないから 9. 特に理由はない 10. その他()				▲	●
家庭での体験の状況	150		家庭での体験の状況	・子どもの体験の状況の把握	1.アウトドア(海水浴やキャンプ、山、川等)に行く、2.博物館・科学館・美術館等に行く、3.スポーツ観戦や劇場や映画館に行く、4.図書館に通うなど読書活動をしている、5.遊園地やテーマパークに行く、6.ファミリーレストラン等で外食をする7.いずれもない(ない場合(ない理由(金銭的な理由、時間の制約、その他()))			○	●	
子どもの興味・関心の状況	151		子どもの興味・関心ごと(好きなこと・嫌いなこと・やりたいこと・行きたいこと・知りたいことなど)	子どもの興味・関心の状況の把握	フリー入力?				▲	●
子どもの体験の状況	152		子どもの体験の状況	・子どもの体験の状況の把握	1.毎月お小遣いを渡す、2.毎年新しい洋服・靴を買う、3.習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる、4.学習塾(オンラインのものを含む。)に通わせる(または家庭教師に来てもらう)、5.誕生日のお祝いをする、6.1年に1回程度家族旅行に行く、7.クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる、8.子どもの学校行事などに親が参加する、9.本や電子機器(スマートフォン、ゲーム機等)を買う(している10.川や海、山に遊びに行く等自然体験をしている12.いずれもしていない(ない場合(ない理由(金銭的な理由、時間の制約、その他()))			○	●	

種別の内、「◎」は必須項目(量の見込みの推計上必要な項目)(55項目)、「○」は任意項目(13項目)、「●」は市独自項目(107項目)

精査の内、「○」は設問に採用を検討(123項目)、「▲」は設問に入れるか悩ましい項目(24項目)、「×」は設問から除外を検討(28項目)

カテゴリ	NO	前回問番号	調査項目	設問のねらい	選択肢	量の見込みとの関係、備考等	前回調査回答数	可否	種別
生活の安心・安全	153	問29	防犯、防災についての評価 ①登下校時の見守り・パトロールなどの取り組みが行われている	・防犯・防災についての意識、評価	1 そう思う 2 まあそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない		1,194	▲	●
	154		防犯、防災についての評価 ②街灯が少なく夜道が暗い		1 そう思う 2 まあそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない		1,196	▲	●
	155		防犯、防災についての評価 ③人通りの少ない道や、死角の多い公園などがある		1 そう思う 2 まあそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない		1,198	▲	●
	156		防犯、防災についての評価 ④子どもは「知らない人について行かない」などのルールを守れると思う		1 そう思う 2 まあそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない		1,201	▲	●
	157		防犯、防災についての評価 ⑤住んでいる地域では定期的な防災訓練が行われている		1 そう思う 2 まあそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない		1,198	▲	●
	158		防犯、防災についての評価 ⑥住んでいる地域は災害に対して安全だと思う		1 そう思う 2 まあそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない		1,195	▲	●
	159		防犯、防災についての評価 ⑦子どもは緊急時や災害時での避難路・避難場所を知っている		1 そう思う 2 まあそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない		1,197	▲	●
	160		防犯、防災についての評価 ⑧災害時に家族が集まる場所やルールを決めており、子どもも理解している		1 そう思う 2 まあそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない		1,196	▲	●
子どもの権利や子ども条例についての認知状況	161		子どもの権利についての認知度・希望 ※要解説	・認知度の把握	1.まったく知らない2.言葉だけ知っている3.知っている			○	●
	162		調布市子ども条例の認知度・希望 ※要解説	・認知度の把握	1.まったく知らない2.言葉だけ知っている3.知っている			○	●
	163		子どもの権利で大切だと思うこと	・子どもにとっての重要視される権利を把握	1.差別されないこと2.悪口を言われたり、仲間はずれにされたりしないこと3.子どもにとって一番よいことは何か考えてくれること4.安心して生きること5.自分が学びたい通り学んで、成長すること5.自分の意見を自由に答えること6.子ども同士で集まったり一緒に何かをするためのグループを作ったりすること7.親から叩かれたり、ひどい目にあわされたりしないこと8.病院に行ったり、健康を守ってもらえたりすること8.生活のためのお金が足りない時に、国から助けてもらうこと9.愛されて幸せな生活を送ること10.心や体が十分に成長する教育を受けること11.休んだり遊んだりすること12.スポーツや芸術を楽しむ活動に参加すること13.戦争に巻き込まれないで平和に生活すること			○	●
その他	164		子ども・子育てについて考えたとき、困っている事柄(フリー入力)	・自由意見	フリー入力?	自由意見に包含		×	●
	165		行政や関係機関の取組として必要または重要と思われる子育て支援策	・今後の施策検討に活用	1.子育て相談の充実2.子ども同士、高齢者などとの交流の機会の充実3.地域社会全体で子どもたちを見守り育てていく体制づくり4.バランスのよい食生活に関する知識の普及5.母子保健の充実6.一人ひとりの個性や特徴を尊重した幼児教育7.自然や文化とのふれあい、人との付き合い方を学ぶための体験活動の充実8.小児医療の充実や乳幼児医療費の助成制度の拡充9.交通マナーの向上などの交通安全啓発活動10.防犯意識の啓発活動11.ひとり親家庭への支援12.障害のある子どもと家庭への支援13.児童虐待の防止・発見・対応14.乳児保育、延長保育などの拡充15.家庭と仕事が両立できるよう、各種支援事業の周知16.労働時間改善など、企業や事業主へのはたらきかけ17.公共施設や公園などの安全性の確保18.バリアフリーのまちづくり19.その他()		1,159	○	●
	166	問30	調布市における子育ての環境や支援への満足度	・子育て環境の評価	満足度が低い 1 2 3 4 満足度が高い		1,198	○	●
	167		子どもが今、一番楽しいと感じていることは	・自由意見	フリー			▲	●
	168		子どもが今、一番悲しいと感じていることは	・自由意見	フリー			▲	●
	169		子どもが今、一番やりたいことは	・自由意見	フリー			▲	●
	170		子どもが今、一番嫌いなことは	・自由意見	フリー			▲	●
	171		子どもが今、一番大切にしている人は	・子どもの人間関係の把握	1.保護者、2.学校の同性の友達、3.学校の異性の友達、4.学校以外の同性の友達、5.学校以外の異性の友達、6.年上の人、7.年下の人、8.その他()			○	●
	172		子どもは普段、何人で遊ぶことが多いか	・子どもの人間関係の把握	1.2人~3人、2.4人~5人、3.6人~10人、5.ひとり、6.その他()			○	●
	173		これまでに引越しを検討するほど魅力的と思った子ども・子育て支援、教育施策(他の自治体含む)はどのようなものがあつたか。	・自由意見	フリー入力?			○	●
174		調布市における子育てを続けていくにあたり、魅力となる要素	・自由意見	フリー入力? 選択肢?			○	●	
175	問31	自由意見	・自由意見	課題→改善(解決)策		502	○	○	